



インフォ・アクセス

Vol.19 No.10

2023年10月1日発行



目次

製本の季節がやってきました	1
休館日のお知らせ	1
館内での忘れ物にご注意ください	2
10月のブックコンパス「睡眠」	2

製本の季節がやってきました

医学図書館では、毎年秋から春先にかけて雑誌の製本作業を行います。今年は主に2022年に出版された雑誌を製本します。

図書館内に所蔵している製本対象の雑誌は、準備作業のために一時的に別置しています。別置中も館内での利用は可能ですので、利用を希望される場合はカウンターにお申し出ください。

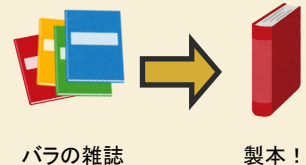
製本対象の雑誌は10月10日（火）まで館外貸出可能です。製本業者への引き渡し以降は、製本が終了して製本雑誌の書架へ配架されるまでご利用いただけません。

製本作業終了までのスケジュール等の詳細は、決定次第館内掲示等で随時お知らせします。

《製本とは》

雑誌を出版年や巻号等のまとまりで、1冊の本に仕立て直すこと。

バラの状態だと散逸しやすいが、製本によって散逸を防ぎ、長期保存が可能となる。



休館日のお知らせ

令和5年度共用試験
医学系OSCEのため下記日程は
休館します

休館日	ICカード認証 で入館不可	ICカード認証 で入館可能
10/28 (土)	7:00~17:00	17:00以降
11/3 (金)		



【製本作業の流れ】

スタート

準備開始。棚から対象の雑誌を抜き出します。

雑誌何冊分を一冊にまとめて製本するか検討し、整理します。

業者に雑誌を預けます。この後、製本作業が終わるまでは雑誌を利用することができません。

10/10（火）まで館外貸出可能。製本対象の雑誌を利用したい場合は職員にご相談ください。

雑誌を利用できない期間は文献複写取寄せサービス（有料）の利用をご検討ください。

約2か月後（12月頃）製本された雑誌が医学図書館に戻ってきます。

配架完了！製本された雑誌を利用できるようになります！

ゴール



医学図書館の動き

館内での忘れ物にご注意ください

入館ゲートを通って右側の医学図書館カウンターの近くに、忘れ物コーナーがあることを利用者の皆さんはご存知でしょうか？ この場所には図書館内で発見された、持ち主のわからない忘れ物・落とし物が集まっています。

出雲キャンパス内の忘れ物・落とし物の管理は医学部学務課が担当していますが、図書館内で見つかった忘れ物は一か月ほど図書館でお預かりし、持ち主が現れない場合は処分しています。ちなみに、学生証など持ち主が判明している忘れ物が館内で見つかった場合は、図書館へ受け取りに来てもらうように連絡を差し上げています。

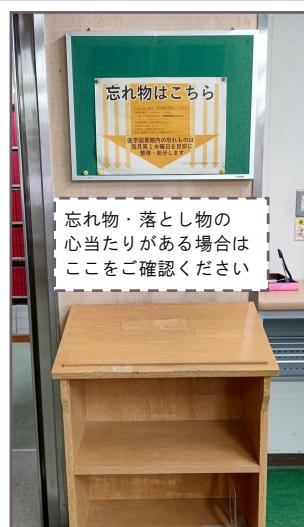
図書館で見つかる忘れ物には、ペンや消しゴム、イヤホンといった小さなものもあれば、授業のプリント類、上着や靴下など大きなサイズのものも置き忘れられていることもあります。また、図書館入口横にある返却ボックスに間違えて入れられていた私物の本も忘れ物としてお預かりしています。そうした忘れ物の品々は、見つかった日付や場所を記して忘れ物コーナーに置いてあります。

もしも「図書館で忘れ物をした」「アレを落としたのが図書館だったかもしれない」「アレを失くした日に図書館に立ち寄った気がする」といった心当たりがありましたら、まずこのコーナーを確認してみてください。

ただし、パソコンやスマートフォン、家や車の鍵、財布といった貴重品は、忘れ物コーナーには置かず医学図書館のカウンターや事務室でお預かりしていたり、学務課へ預けたりしている場合があります。探しものが忘れ物コーナーに見当たらない場合は、図書館の職員に聞いてみたり、学務課へ問い合わせたりしてみてください。



図書館へ入って右の方に忘れ物コーナーがあります



忘れ物・落とし物の心当たりがある場合はここをご確認ください

【利用者の皆さんが忘れ物を発見した時は？】

カウンターにいる図書館職員に声をかけて、どこへ落ちていたかを知らせてください。見つけた物を忘れ物コーナーへ何も言わずに置かないようにお願いします。

10月のブックコンパス

睡眠

【企画者からのコメント】（企画者：職員）

睡眠は生きていくうえで必要不可欠なものにも関わらず、ついおろそかにしがちです。読書で睡眠への理解を深めてみませんか？

- ◆ 夢の正体：夜の旅を科学する（アリス・ロブ著；川添節子訳）
- ◆ ぼくは眠れない（椎名誠著）
- ◆ 「いつも眠い～」がなくなる快眠の3法則（菅原洋平著）
- ◆ 働くあなたの快眠地図（角谷リョウ著）
- ◆ 図解眠れなくなるほど面白い睡眠の話（西野精治監修）

他9冊展示予定です。貸出可能ですので是非ご利用ください。



編集後記

元々流行に乗るのが得意ではないけれど、最近ますます乗り遅れがちになっている。趣味はマイペースに楽しみたいタイプです。ただ世間で評判がいいものって何かしらのクオリティは担保されてると思うのです。触れてみて好きか嫌いかどう思うかはもちろん個々人の自由ですけど。趣味の範疇はそれだけの話なのですが、図書館の中で仕事してもルールとかシステムとかどんどん新しくなっています。趣味と違ってビッグウェーブに乗る乗らないを選べないのが辛いところさ。(T.A.)

発行日 2023 (令和5) 年10月1日
発行者 島根大学附属図書館
医学図書館
〒693-8501 出雲市塩冶町89-1
TEL: 0853-20-2094
FAX: 0853-20-2095